

基本施策の進捗状況について

基本施策1 農業従事者等の確保に向けた取組の推進

【1-1 多様な担い手の確保・育成】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)新規就農者の確保・育成	①国・県・市の助成制度による支援	○	○	○	○	・青年就農給付金 18人(うち新規1人) ・就農スタートアップ支援事業(受講料助成1人, 資材費助成1人)	農政
	②市内農業教育機関との連携	△	○	○	○	・日本農業実践学園, 県農業普及センターとの連携による就農相談 2回	
	③市内の先進農家等との連携による研修の推進	未	未	未	○	・先進農家による研修の実施	
	④就農希望者募集イベントへの参加	△	△	△	△	・新・農業人フェアにおけるPR 3回	
	⑤農地の斡旋	△	△	△	△	・情報提供等	
	⑥県・JA水戸等と連携した営農指導の実施	○	○	○	○	・経営改善計画作成支援 ・新規就農者の就農状況確認	
(2)個別経営者等の育成	①認定農業者の確保・育成	◎	◎	◎	◎	・経営改善支援センター(農業公社) 認定農業者新規認定 26件 ・認定農業者会の支援 研修会 2回, 会報 年2回	農政
	②後継者クラブの活動支援	○	○	○	○	・定例会の開催 ・イベント交流会参加	公社
	③農業ヘルパー制度の推進	○	○	○	○	・実技研修会等の開催(年間12回) ・市の広報などによる周知活動	
(3)組織経営体の育成	①集落営農組織の設立促進	△	△	△	△	・支援を継続	農政
	②集落営農組織の法人化推進	△	△	△	△	・法人化に向けた研修会参加	
	③農業生産法人の設立促進	○	△	△	△	・支援を継続	
(4)農村女性の能力の積極的な活用	家族経営協定締結促進	○	○	○	△	・締結者なし	農委

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
新規就農者数 (延べ人数)	5名/年 (-)	6名/年 (6) ↑	4名/年 (10) ↓	6名/年 (16) ↑	5名/年 (21) ↓	10名/年 (50)	10名/年 (90)	農政
認定農業者数	184	216 ↑	239 ↑	245 ↑	253 ↑	220	250	農政
農業ヘルパー登録者数	30	44 ↑	38 ↓	31 ↓	24 ↓	35	40	公社

凡例 ↑:前年度より目標値に近づいた ↓:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

基本施策2 経営の効率化, 規模拡大に向けた取組の推進

【2-1 優良農地の確保, 耕作放棄地対策】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)優良農地の維持・保全	農業振興地域整備計画に基づく適正管理	○	○	○	○	・制度に基づく随時変更 農振農用地区域面積 4,572ha	農政
(2)農地の流動化促進	①農用地利用集積計画の推進	◎	◎	◎	◎	・大規模水田農業規模拡大事業 45.2ha	農政
	②農地中間管理事業の推進	◎	◎	◎	◎	・貸借面積 131.4ha	
	③農地利用集積円滑化事業の推進	○	○	○	○	・売買等事業	公社
(3)耕作放棄地対策	①農地パトロールの実施, 利用意向調査等	○	○	○	○	・適正管理指導(随時) ・農地パトロール(農業委員・推進委員による調査 17地区) ・農地利用意向調査 (158筆,13ha,105件通知)	農委
	②耕作放棄地再生利用緊急対策事業	○	△	△	△	・新規申請者なし ・平成30年度で事業終了	

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績					目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35		
田の経営耕地面積15ha以上の経営体数	5	5 →	15 ↗	15 →	16 ↗	10	15	農政	
耕地面積に占める集積面積(ha)(率)	1,024 (14.6%)	1,304 (18.6%) ↗	1,446 (21.9%) ↗	1,416 (21.7%) ↘	1,554 (23.8%) ↗	1,811 (25.8%)	3,505 (50%)	農政	
荒廃農地面積(ha)	94	102 ↘	94.8 ↗	137.7 ↘	150.7 ↘	92	90	農委	

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

【2-2 生産基盤等の整備】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)国営緊急農地再編整備事業	茨城中部地区	○	○	○	○	・塩崎団地整備工, ・大野団地整備工	農環
(2)県営畑地帯総合整備事業	①飯富岩根地区	○	○	○	○	・橋梁(釜井戸橋)上部工	
	②柳河地区	○	○	○	○	・幹線道路工	
(3)県営ほ場整備事業の推進	内原地区	未	未	未	未	・計画箇所における地元気運の高まりなし	
(4)農業用水・排水・道路の整備	①国営那珂川沿岸農業水利事業	△	△	△	△	・高根幹線水路工, ・水那幹線水路工	
	②県営湛水防除事業	△	△	○	○	・機場下部工事	
	③排水路整備	○	○	○	○	・水戸4期地区	
	④ため池整備	○	○	○	○	・予算配分に合わせて本年度は実施無し	
	⑤むらづくり総合整備事業	○	○	○	完	・平成30年度に事業完了	
	⑥農道整備	未	未	未	△	・事業計画立案検討	

凡例 ○:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績					目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35		
ほ場整備地区数	5	5 →	5 →	5 →	5 →	10	10	農環	
計画面積 田(ha)	332	332 →	332 →	332 →	332 →	544	856		
計画面積 畑(ha)	—	— →	— →	— →	— →	201	311		

凡例 △:前年度より目標値に近づいた ↓:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

【2-3 農業生産施設・機械等の整備支援】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)経営体育成支援事業	—	◎	◎	◎	△	・要望なし	農政
(2)担い手確保・経営強化支援事業					○	・トマト栽培用ハウス	
(3)儲かる産地支援事業					○	・GPS田植機	
(4)園芸産地改革支援事業(儲かる産地支援事業)		○	○	○	○	・件数 3件 (果樹ハウス, トレンチャー, タマネギ生産用機械)	農技
(5)米・麦共同乾燥調製施設の整備促進	米・麦共同乾燥調整施設, 飼料用米保管施設の設置	未	△	○	完	・H29年度米・麦共同乾燥調整施設: 1施設, 飼料用米保管施設: 3施設整備 ・H30年度稼働	農政
(6)農業機械リース事業	共同利用機械の利用促進	○	○	○	○	・利用述べ面積 515.3ha	公社
(7)資金面の支援	利子助成	○	○	○	○	・助成対象者17名	農政

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
生産施設, 機械等の整備件数(延べ件数)	—	8 ↗	14 ↗	19 ↗	25 ↗	10	18	農政 農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

基本施策3 所得の向上, 経営の安定に向けた取組の推進

【3-1 6次産業化の推進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)農畜産物加工品の開発, 販売拡大の支援	①商品開発, 販売拡大に向けた取組の支援	○	○	○	○	・ゴマ, 青パパイヤ, 梅の販売促進	農技
	②農業者と商工業者の連携強化	○	○	○	○	・わら納豆用稲わらの生産, 加工, 販売までの連携	農政 農技
(2)農産物加工施設及び直売所の整備・促進	①総合的農産物販売施設	未	未	未	未		農政
	②観光果樹を活用した加工・販売施設	未	未	未	未		農政 農技
	③小規模農産物加工・販売施設	○	未	未	未		農技
	④農産加工センター「かたくり市」の活用促進, 機能強化	△	○	○	○	・新加工品の研究及び開発(青パパイヤ等) ・利用組合による各イベントへの出店	農政 (内原)
(3)米加工品の推進	米粉の利用促進	◎	○	○	○	・水戸市穀物改良協会の活動を通じて促進	農政
(4)農畜産物の輸出促進	ジェットロと連携した情報提供等	未	未	未	未		農技
(5)梅産地づくりの推進	①新栽培技術による梅の生産推進	△	△	△	△	・ジョイント栽培の普及拡大(累積面積2.53ha) ・梅の出荷(4.9t)	農技
	②梅産地づくり協議会を通じた推進	◎	○	○	○	・梅を用いた梅菓子の販売(12社, 26商品)	

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
6次産業化に取り組んでいる農業経営体の割合(%)	16.6	16.6 →	16.6 →	18.7 ↗	18.7 →	25.8	34.3	農技
農産物直売所数	9	9 →	9 →	9 →	9 →	12	16	農政 農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

【3-2 農畜産物のブランド化の推進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)高品質化, 差別化によるブランド化の推進	①農畜産物の差別化の推進	○	○	○	○	・「梅」, 「柔甘ねぎ(軟白ネギ)」, 「水戸っ穂 風彩常澄(米)」, パプリカ, 干しいも, 本格芋焼酎, 「水戸胡麻」, 「青バパイヤ」等の推進	農技
	②商工業者との連携	○	○	○	○	・「ふくゆい」のメニュー提供(京成百貨店 レストラン)	農政 農技
	③県と連携した「常陸牛」, 「ローズポーク」の消費拡大	○	○	○	○	・県畜産協会を通じての推進 ・牛枝肉共励会の支援	農政
(2)PR活動の強化	①販路拡大に向けた商工業者との連携	○	○	○	○	・わら納豆用稲わらの生産, 加工, 販売までの連携を「福菓プロジェクト」としPRを実施	農技
	②各種メディアを利用した商品PR	○	○	○	○	・本格芋焼酎(「一人笑・二人笑・三人笑」, 「華むら咲」)の販売促進	
(3)梅産地づくりの推進(再掲)	①新栽培技術による梅の生産推進	△	△	△	△	・ジョイント栽培の普及拡大(累積面積2.53ha) ・梅の出荷(4.9t)	農技
	②梅産地づくり協議会を通じた推進	◎	○	○	○	・梅を用いた梅菓子の販売(12社, 26商品)	
(4)わら納豆用稲わら生産・加工の促進	わら納豆推進協議会を通じた推進			○	○	・稲わら作付面積1ha, 生産量6t ・わら苞数量50,000本	農政

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
ジョイント栽培による梅の生産量(t)	—	0.3 ↗	1 ↗	0.7 ↘	5.3 ↗	29	31	農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

【3-3 農業経営の安定化】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)安定経営への支援	①経営所得安定対策の推進	○	○	○	○	・経営所得安定対策加入者 888名 ・ナラシ対策加入者 120名	農政
	②需要に応じた計画的な米作りの推進	△	△	△	△	・食用米作付率 114%	
	③転作作物の生産振興	◎	◎	◎	◎	・転作面積 771.0ha	
	④農業災害補償制度の啓発, 加入促進	○	○	○	○	・事務組合事務負担	
	⑤野菜価格安定対策事業の推進	○	○	○	○	・4団体, 10品目	農技
(2)病虫害対策事業	①水稻, 麦, 大豆の共同防除の支援	○	○	○	○	・防除面積 1,618ha	農技
	②黄化萎縮病対策事業の支援	○	○	未	未	・対応する農薬が製造中止のため, 新たな対応策を調査中	
(3)有害鳥獣対策	イノシシによる農作物被害防止対策	○	○	○	○	・イノシシ捕獲 106頭(捕獲隊100頭, 個人6頭) ・電気防護柵設置補助件数 5件	農技
(4)畜産関連対策	①消臭等環境整備対策の推進	○	○	○	○	・畜産環境整備対策の支援(22件) ・水戸市畜産組合連合会による推進	農政
	②家畜防疫対策の推進	○	○	○	○	・水戸市家畜衛生指導協議会を通じて推進	
(5)資金面の支援(再掲)	利子助成	○	○	○	○	・助成対象者 17名	農政

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
転作作物の作付面積(ha)	590	752.6 ↗	769 ↗	771 ↗	677 ↘	640	680	農政
病虫害共同防除面積(ha)	1,650	1,569 ↘	1,634 ↗	1,697 ↗	1,618 ↘	1,900	2,000	農技
イノシシによる農産物被害金額(千円)	8,746	1,214 ↗	1,920 ↘	2,585 ↘	1,094 ↗	8,000	7,000	農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

基本施策4 良質な農畜産物の生産の促進

【4-1 産地の育成】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)生産組織の育成	①JA水戸各生産部会の活動支援	○	○	○	○	・JA水戸生産部会の活動支援	農技
	②水戸市そ菜園芸出荷団体連絡協議会の活動支援	○	○	○	○	・講演会, イベント参加, 視察研修	
	③水戸果樹園芸組合連絡協議会の活動支援	○	○	○	○	・視察研修, チラシ作成, 講習会	
	④果樹産地における生産法人化の推進	未	未	未	未	・1件相談あり	
	⑤水戸の梅産地づくり協議会の活動支援	○	○	○	○	・圃場巡回, 視察研修, チラシ作成	
	⑥内原地区農業経営研究会の活動支援	○	○	○	○	・新規作物(ハトムギ)の地域への導入に向けた支援を実施	農政(内原)
	⑦水戸市畜産組合連合会の活動支援	○	○	○	○	・産業祭出展販売 ・畜産環境整備対策の支援	農政

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
果樹生産法人数	—	0 →	0 →	0 →	0 →	1	2	農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

【4-2 環境保全型農業の推進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)日本型直接支払制度(環境保全型農業直接支払)の推進	環境保全型農業に取り組む農業者への支援	○	○	◎	○	・環境保全型農業支援事業 支援団体1団体(有機農業 348a)	農技
(2)エコファーマー・特別栽培農産物・有機農業の推進	取組農家の拡大推進	△	△	△	△	・エコファーマー認定者数 155名 ・特別栽培農産物物件数 81件	農技
(3)堆肥の利用促進	①水田における耕畜連携の推進	○	○	○	○	・取組面積 51.1ha	農政
	②堆肥情報の提供	未	未	○	○	・HP, 農業委員会だよりの掲載により周知	農政 農技
	③家畜排せつ物処理施設整備の検討	未	未	未	未	・家畜排せつ物法の改正により, 各事業所における適正処理・管理が義務付けられ, 既に対応済。	農政 (内原)

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
エコファーマーの販売農家に占める割合(%)	7.0	6.4 ↓	6.5 ↑	6.5 →	6.0 ↓	10.1	10.4	農技
特別栽培農産物物件数	83	81 ↓	79 ↓	80 ↑	81 ↑	86	90	農技

凡例 ↑:前年度より目標値に近づいた ↓:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

【4-3 先進技術の利活用の促進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)優良種苗の供給	優良種苗の供給	○	○	○	○	・かんしよウイルスフリー苗の提供 ・坊主不知ネギ, パパイヤ, イチゴの種苗供給	農技
(2)先進技術導入の促進	①情報収集	○	○	○	○	・セミナーやフェアにて情報収集	農技
	②植物工場の導入検討	未	未	未	未		
	③リモートセンシングの導入検討	未	未	未	未		

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績					目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35		
優良種苗提供品目数	4	4 →	4 →	4 →	4 →	5	6	農技	

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

基本施策5 農畜産物の消費拡大に向けた取組の推進

【5-1 地産地消の推進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)学校給食における地場産物の利用拡大	①地産地消に関する啓発(食育の推進)	○	○	○	○	・植物公園イベントにおける収穫体験	農技 学校保健 給食課
	②地場産物利用拡大の仕組みの構築	○	○	○	○	・農技・教育委員会・JA・卸売業者等との協議	
	③学校給食開発品	○	○	○	◎	・みとちゃん米パン、みとちゃんぎょうざ、みとちゃんブルーベリージャムの開発	
	④地場産物利用献立の実施	◎	◎	◎	◎	・11月「茨城をたべようウィーク」に、全校で取組 ・地場産物や特産品を使用した献立「MITOごはん」の提供	
	⑤米飯給食の推進	○	○	○	○	・週3.1回(水戸市産コシヒカリの提供)	
	⑥給食だよりの発行	○	○	○	○	・毎月1回発行	
(2)飲食店等における地場農畜産物の利用拡大	①地場農産物の販売促進	○	○	○	○	・「ふくゆい」のメニュー提供	農技
	②地場農産物利用飲食店(水戸美味)の推進	○	○	○	○	・登録店 75店舗 ・ガイドマップの発行 ・「水戸美味」登録店舗数が増加	
	③地産地消に関する啓発	○	○	○	○	・ガイドマップの発行 ・イベント等を活用したPR活動	
(3)農産物加工施設及び直売所の整備促進(再掲)	①総合的農産物販売施設	未	未	未	未		農政
	②観光果樹を活用した加工・販売施設	未	未	未	未		農政 農技
	③小規模農産物加工・販売施設	○	未	未	未		農技
	④農産加工センター「かたくり市」の活用促進、機能強化	△	○	○	○	・新加工品の研究及び開発(パパイヤ等) ・利用組合による各イベントへの出店	農政 (内原)

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
学校給食における地場産物の使用割合(%)	42.1	50.3 ↗	54.4 ↗	55.6 ↗	56.3 ↗	47	50	農技
地場農産物登録店舗「水戸美味」数	33	43 ↗	62 ↗	70 ↗	75 ↗	100	150	農技
農産物直売所数(再掲)	9	9 →	9 →	9 →	9 →	12	16	農政 農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

【5-2 農畜産物の安全と信頼の確保】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)安全・安心の推進	①農畜産物の放射性物質検査の実施	○	○	○	○	・自家消費野菜, JA販売用モニタリング検査, 筍・山菜の出荷前検査等を実施。	農政
	②生産者団体が取り組むPR活動の支援(原発事故風評被害対策)	○	完	完	完		
	③生産者団体の取り組み支援	○	○	○	○	・JA水戸の生産組織の取り組み支援	農技
(2)GAPの推進	①各生産組織のGAP取得の推進	○	○	○	◎	・GAP導入支援アドバイザーによる指導1団体	農技
	②GAPに関する消費者へのPR	未	未	未	未		

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
茨城県GAP規範に取り組む経営対数	19	21 ↗	21 ↗	27 ↗	27 →	40	60	農技

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

基本施策6 農村地域における生活環境の向上

【6-1 生活環境の向上】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
集落排水事業	①長寿命化対策	○	○	○	○	・宿根古屋地区処理施設機能強化対策 実施設計委託 ・宿根古屋地区処理施設機能強化対策 機械設備工事 ・宿根古屋地区処理施設機能強化対策 躯体改修工事 ・最適整備構想策定業務委託	農環
	②農村地域における汚水処理方式の検討	○	○	○	○	処理手法について関係各課と調整	

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
農業集落排水処理施設の機能強化対策地区数(実施率%)	— (—)	2 (20%) →	2 (20%) →	2 (20%) →	2 (20%) →	3 (30%)	6 (60%)	農環

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

【6-2 農村景観・自然環境の保全】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
日本型直接支払制度(多面的機能支払)の推進	農業の多面的機能維持のための活動支援	◎	◎	◎	◎	・活動組織数 52組織 ・面積 2,181ha(田2,006ha, 畑174ha)	農政

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
多面的機能支払に取り組む活動面積(ha)	1,521	1,957 ↗	2,086 ↗	2,169 ↗	2,181 ↗	1,700	1,850	農政

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

【6-3 農村コミュニティの維持】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)農村生活研究グループ連絡協議会の活動支援	イベントでの農産物の直売, 視察研修会などの推進	△	○	○	○	・「ハッピーデイズ」, 「産業祭」出展販売 ・水戸女性会議行事及び水戸地域農村女性経営者ネットワークへの参加	農政
(2)集落センター等連絡協議会の活動支援	講演会, 視察研究会などの推進	○	○	○	○	・講演会, 視察研修会等を計3回実施, 参加者数106名	

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
農村生活研究グループ活動の延べ参加者数	68	59 ↓	78 ↑	56 ↓	18 ↓	100	120	農政

凡例 ↑:前年度より目標値に近づいた ↓:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

基本施策7 都市と農村の交流促進

【7-1 交流人口の増加】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)直売所等の整備・機能強化(再掲)	①総合的農産物販売施設	未	未	未	未		農政
	②農産加工センター「かたくり市」の活用推進, 機能強化	△	○	○	○	・新加工品の研究及び開発(青パパイヤ等) ・利用組合による各イベントへの出店	
(2)交流イベントの開催支援	産業祭(農業祭)の開催支援	△	○	○	○	・青柳公園市民体育館及び駐車場で開催, 年々来場者が増加している。	農政
(3)市民農園の推進	①ふるさと農場の利用促進	○	○	○	○	・単発的な体験事業の拡充	農政 (ふるさと)
	②市民農園(特定農地貸付)の活用の促進	○	○	○	○	・市民農園6か所	農技
(4)観光果樹等を活用した魅力発信交流拠点の整備	①農産加工販売施設の整備(再掲)	未	未	未	未		農政 農技
	②体験プログラム, 観光果樹の情報発信	○	○	○	○	・市報, ホームページ, ちらし等にて実施	農政 (ふるさと)
	③体験プログラム, 観光果樹を活用した体験型観光の推進	○	○	○	○	・ナン, リンゴ等の収穫体験等を実施	
(5)森林公園周辺における自然資源等を活用した魅力づくりの推進	①山根地区住民との連携イベントの開催	○	○	○	○	・青空市等 18回	農政 (ふるさと)
	②森林公園における体験プログラムの充実	○	○	○	○	・森林レクリエーション体験等 52回	
(6)果樹園の維持	果樹園の維持と後継者育成の推進	△	△	△	△	・経営継承を希望する農家の支援	農技 農政
(7)森林公園再整備事業	①学官連携による来園者ニーズの把握等	○	○	○	○	・常磐大学と連携事業を実施	農政 (ふるさと)
	②再整備の実施	○	○	○	○	・平成30年9月策定の再整備プログラムに基づき再整備を推進 (ロープ柵修繕, 林道金山線改修, 園内看板・道標の整備等)	
(8)観光農業の推進	観光果樹等の生産振興, 情報発信	○	○	○	○	・観光果樹のチラシ作成・配布	農技

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
森林公園来園者数(人)	16万	17.8万 ↗	18.6万 ↗	19.1万 ↗	19.3万 ↗	18万	20万	農政

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目

【7-2 食育の推進】

● 主な取り組みの評価と実施状況

項目	内容	評価				平成30年度の実施状況	担当課
		H27	H28	H29	H30		
(1)食の大切さを伝える体験活動の推進	①料理教室の開催	○	○	○	○	・公設卸売市場会場 2回 ・食生活改善推進員による料理教室 33回	市場保セ
	②市場見学会の実施	○	○	○	○	・7回	
	③市場に消費者が来場するイベントの開催	○	○	○	○	・みとつぼわく感謝市 1回	
(2)郷土料理・伝統料理の伝承	学校給食献立の実施と関連指導	○	○	○	○	・郷土料理等を年8回実施した。	農技 学校保健 給食課
(3)農業体験の推進	①小中学校におけるアグリメイトいきいき農業体験事業の支援	○	◎	○	○	・実施校:15小学校, 4中学校	農委
	②ふるさと農場における農業体験の実施	◎	○	○	○	・教育ファーム(じゃがいも, さつまいも, 野菜づくり)	農政 (ふるさと)
	③農業技術センターにおける収穫体験の実施	○	○	○	○	・年2回	農技
	④市内の各種農業体験の情報発信	○	○	○	○	・市報, HPIにより実施	農政 農技
(4)日本型食生活の推進	①米飯給食の推進(再掲)	○	○	○	○	・週3.1回(水戸市産コシヒカリの提供)	農技 学校保健 給食課
	②給食だよりの発行(再掲)	○	○	○	○	・毎月1回発行	
(5)健康的な食生活の実践, 食文化の継承	健康のための食事, 伝統的な行事食の調理実習, 試食	○	○	○	○	・植物公園で薬膳料理を提供 ・食生活改善推進員による料理教室 35回	農技 保セ

凡例 ◎:当初計画以上に進捗 ○:概ね当初計画どおり進捗 △:当初計画より遅れている 未:未着手 完:事業完了

● 目標指標の達成状況

項目	現状値	実績				目標値		担当課
	H25	H27	H28	H29	H30	H31	H35	
アグリメイトいきいき農業体験事業取り組み学校数(割合)	14 (29%)	15 ↗	17 ↗	17 →	19 ↗	19 (39%)	24 (49%)	農委

凡例 ↗:前年度より目標値に近づいた ↘:前年度より目標値から遠ざかった →:前年度と同じ

平成31年度目標値達成項目

平成35年度目標値達成項目